

講 義 要 項

| 授業科目 | | クリティカルケアを必要とする人の看護 | | 担当者 | 正田 世津子 |
|------------------|--|--------------------|---------------|-----|----------|
| 区分 | 単位数 | 時間数 | 授 業 形 態 | | 履修年次・前/後 |
| | 1 単位 | 30 時間 | 講義・演習・DVD・その他 | | 2 年次・前期 |
| 授 業 目 標 | 1. 救急救命・集中治療を必要とする生命の危機的な状況にある人とその家族を対象に、身体的・精神的・社会的影響をふまえ、合併症予防、二次的障害を予防し、QOL の維持・向上を目指した看護の理論と方法について学ぶ。 | | | | |
| 授 業 計 画 | <p>1. クリティカルな状態にある人の特徴と看護師の役割</p> <p>1) クリティカルケアとは 2) クリティカルケアの目的・対象</p> <p>3) クリティカルケアにおける看護の役割</p> <p>2. クリティカルな状態にある対象の看護</p> <p>1) 救急医療体制 2) 救急時の看護の特徴</p> <p>3) ショックとその看護 4) 救命救急処置の基本的な手技</p> <p style="text-align: right;">(1) 気道確保 (2) 人工換気 (3) 心臓マッサージ</p> <p>5) 危機的状態の精神的支援</p> <p>3. ICU・CCU の看護</p> <p>1) ICU の設備・構造 2) 入室している対象の特徴とアセスメント</p> <p>3) ICU 症候群 4) 合併症の早期発見と悪化の予防</p> <p>5) 対象の家族の特徴 6) 早期リハビリテーション</p> <p>4. 急性心筋梗塞患者の看護</p> <p>1) 急性心筋梗塞患者の特徴 2) 急性心筋梗塞患者のアセスメント</p> <p>3) 急性心筋梗塞患者の看護</p> <p>5. 脳出血患者の看護</p> <p>1) 脳出血患者の特徴 2) 脳出血患者のアセスメント</p> <p>3) 脳出血患者の看護</p> <p>6. クモ膜下出血患者の看護</p> <p>1) クモ膜下出血患者の特徴 2) クモ膜下出血患者のアセスメント</p> <p>3) クモ膜下出血患者の看護</p> <p>7. 重篤な状況で行われる特殊療法</p> <p>1) 人工呼吸器装着中の対象の看護 2) 脳室ドレナージ時の看護</p> <p>3) ペースメーカーを挿入している対象の看護</p> | | | | |

| | |
|-----------------------|---|
| 参 考 文 献 等 | <p>1. 系統看護学講座 別巻 クリティカルケア看護学 医学書院.</p> <p>2. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(2), 呼吸器, 医学書院.</p> <p>3. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(3), 循環器, 医学書院.</p> <p>4. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(7), 脳・神経, 医学書院.</p> |
| 評 価 | <p>1. 単位修得試験</p> |
| 備 考 | <p>実務経験：集中ケア認定看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。</p> |